



令和4年2月藤沢市議会定例会 記者会見資料

令和4年度当初予算案の概要

郷土愛あふれる藤沢

～松風に人の和うるわし 湘南の元気都市～



◇予算編成の基本的な考え方

- 令和4年度は、市民の皆様の安全・安心な暮らしを第一に考え、新型コロナウイルス感染症拡大への対応、子育て支援や児童・生徒の教育環境の充実、気候変動対策や災害対策を推進してまいります。また、東京2020大会を契機に発足したチームFUJISAWA2020によるボランティア文化の醸成をはじめ、デジタル社会の推進、持続可能な都市機能の充実等を着実に進め、藤沢の輝かしい未来を共創してまいります。
- 引き続き新型コロナウイルス感染症への対応を最優先としつつ、SDGsの視点に基づき、20年後を見据えた持続可能なまちづくりへの転換を進める「新たなスタートの時」と位置づけ、令和4年度当初予算は、「市民が安全・安心で住みやすいまちを実感できる未来投資型予算」として編成を行いました。

◇予算規模

（単位：千円）

	令和4年度	令和3年度	増減額	対前年度比
一般会計	161,366,000	156,268,000	5,098,000	103.3%
特別会計	124,769,843	121,513,992	3,255,851	102.7%
合計	286,135,843	277,781,992	8,353,851	103.0%

○一般会計予算は、令和3年度予算を約51億円上回り、2年連続で過去最大規模

◇予算の主な施策

○新型コロナウイルス感染症拡大への対応

～市民の健康と生活を守るため、新型コロナウイルス感染症への対応を最優先に取り組む

地域療養の神奈川モデル、受診相談センターや一般電話相談等の相談体制、PCR検査体制、休日・夜間発熱患者への医療提供体制、陽性患者の移送等の継続

※2月補正予算の対応

新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施（3回目接種・12歳未満等への接種、ワクチン接種体制の整備等）、中小企業者のテレワーク導入への補助

○子育て支援の充実

～子どもたちの成長を切れ目なくサポートし、安心して産み育てられる環境をつくる
産後ケア事業の充実(ショートステイの開始・施設整備の助成)、医療的ケア児保育事業の実施、幼稚園人材確保の支援(住宅手当の補助・奨学金返済費用の補助)、小児医療費助成の所得制限撤廃に向けたシステム改修、サマースクール事業の充実、キッズゾーン・路面標示の実施、養育費確保支援事業の実施

○児童・生徒の教育環境の充実

～全ての子どもたちが学びを通して、未来への夢や目標に向かって生きる力を育む
ICT 学習環境の充実(ICT 支援員の充実・小学校オンラインドリルの導入・ICT 周辺機器の整備等)、学習支援事業の小学校への拡充、特別支援学級の開級に向けた準備、難聴学級の開級、鶴沼中学校の再整備

○気候変動対策の推進

～気候非常事態宣言の取組として、緩和策と適応策を両輪とした施策を進める

- ①緩和策：事業者用太陽光発電システム設置導入補助金の新設、バイオマスプラスチックを使用した指定収集袋の導入、道路・公園照明灯の ESCO 事業による LED 化の実施
- ②適応策：河川の改修、土砂災害警戒区域内の公園緑地・市有山林の一部の法面調査や対策工事の実施

○災害対策の推進

～あらゆる災害から誰一人取り残さない地域防災力の強化を図る
防災備蓄資機材の充実、津波避難施設の整備、SNS 緊急速報情報サービスの導入、ドローン等を活用した映像伝送システムの導入、消防指令システム等の更新、南消防署本町出張所の再整備に向けた調査

○デジタル社会の推進

～最先端テクノロジーを活用し、誰もが心豊かに暮らせる社会を共創する
電子図書サービスの導入、11 市民図書室のオンライン化、各種証明手数料等のキャッシュレス化、Web 会議端末の充実、ICT 利活用による内部事務の効率化、デジタル人材の育成、マイナンバーカードの普及促進

○持続可能な都市機能の充実

～2040 年を見据えた都市基盤を創造し、まちの元気を育む
村岡地区都市拠点総合整備事業の実施、村岡公民館の再整備、環境事業センターの再整備、市民会館等の再整備、遠藤笹窪谷公園の開設、吉野町公園の整備、鶴沼海浜公園の再整備(Park - PFI の活用)、秋葉台公園スケートボード広場の整備、道路・橋りょうの耐震化・長寿命化による施設の更新

◇ 2月補正予算

○補正予算案の概要

(単位：千円)

会計別	12月補正後 予算額	専決処分による 補正額	2月補正予算額	2月補正後 予算額
一般会計	165,313,677	(※1) 8,725,140	8,881,681	182,920,498
特別会計	121,732,557	-	956,755	122,689,312
合計	287,046,234	8,725,140	9,838,436	305,609,810

(※1) 12月20日付で実施した子育て世帯臨時特別給付金に係る専決処分 3,081,620 千円と1月14日付で実施した住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業に係る専決処分 5,643,520 千円を合算したもの

○予算の主な施策

・新型コロナウイルス感染症対応事業

新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施（3回目接種・12歳未満等への接種，ワクチン接種体制の整備），中小企業者のテレワーク導入への補助，小・中・特別支援学校の感染症対策消耗品の購入

・公共施設の老朽化対策の取組

道路施設改修事業の実施，小・中学校のトイレ・外壁等の改修や空調設備の更新，辻堂市民図書館の屋根・外壁の改修

*この資料に関する問い合わせ先



藤沢市役所

財務部 財政課

大塚 内線 2301

企画政策部 秘書課

谷津倉 内線 2110

企画政策部 広報シティプロモーション課

鳥原 内線 2120